

いつも広島交響楽団を応援してくださりありがとうございます。私が広響に入団してから9年目を迎えました。これまで多くの作品に出会ってきましたが、中でも特に思い入れの深い作品がR.シュトラウスの《アルプス交響曲》です。

この作品との出会いは高校3年生の春でした。山の麓から頂上へ、そして下山していく情景が音楽で鮮やかに描かれる壮大な世界観に魅了され、さまざまなCDを集めては繰り返し聴いていました。なかでもお気に入りだったのが、小澤征爾さん指揮、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団による圧倒的な響きとスケール感の録音です。当時演奏したのは吹奏楽コンクール用に8分に短縮された編曲でしたが、それだけでも苦勞の連続でした。トランペットの難所が散りばめられた50分の原曲に憧れる一方で、自分には遠い存在のようにも感じていました。

大学生の頃には演奏の機会が巡ってきたものの、学内オーディションに合格できず、その夢は叶いませんでした。その悔しさは今でもよく覚えています。

そして一昨年4月、ついに広響の定期演奏会で《アルプス交響曲》を演奏する機会に恵まれました。学生時代に憧れ続けた作品に、広響の仲間たちとともに挑むことができた喜びは今も忘れられません。福山リーデンドローズでの公演も印象深い思い出です。

さらに、その演奏がCDとして発売されたことにも不思議なご縁を感じています。高校生の頃に夢中で聴いていた作品を、自分自身が演奏し録音として残すことができました。長い年月を経て憧れの作品にたどり着けたことは、私自身の小さな登頂だったのかも知れません。

音楽を続けていると、思うようにいかないことや、すぐには叶わないこともあります。それでも続けていると、思いがけない形で夢が実現することがあります。これからも広響の一員として一つひとつの演奏に真摯に向き合いながら、音楽の魅力と感動をお届けしていきたいと思います。そして広島市にも音楽専用ホールが一日も早く誕生し、より多くの皆様と音楽の感動を共有できることを心から願っています。

日頃より広島交響楽団に温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

この8月で、私が広響に入団して10年を迎えます。この10年間は大変充実した日々で、本当にさまざまな経験をさせていただきました。長いようでいて、振り返るとあっという間だったように感じます。入団当初はオーケストラの経験も乏しく、右も左もわからないような状態でしたが、諸先輩方から多くのことを学ばせていただき、支えていただきながら今日まで歩んできたことができました。

広響は広島で生まれ育った私にとって特別な存在です。そして、入団当時に音楽監督を務めていらっしゃる秋山和慶先生は、幼い頃から憧れてやまない存在でした。先生とのリハーサルや本番は、いつも多くの刺激と学びに満ちた、かけがえのない時間でした。

中でも特に印象に残っているのが、2024年6月の定期演奏会です。その時に演奏したアッテルペリの作品は、今でもその美しい旋律が耳に残って離れません。恥ずかしながら、演奏するまでは名前すら知らなかった作曲家でしたが、世の中にはまだまだ出会えていない素晴らしい名曲がたくさんあるのだと、改めて実感した演奏会でもありました。秋山先生の情熱あふれる指揮のもとで生まれたあの時間は、私にとって忘れることのできない大切な思い出です。

近年の広響は団員の入れ替わりも多く、一つの節目を迎えています。多くの人の思いが受け継がれ、重なり合うことで深みを増していく、そこにオーケストラならではの魅力があると感じています。だからこそ、自分が先輩方から教わってきたことを次の世代へと伝えていくことも、今の自分にできる大切な役目ではないかと思っています。

秋山先生からいただいた「初心を忘れないよう頑張ってください」というお言葉を胸に、これからも広響の音楽を皆さまにお届けできる喜びをかみしめながら、歩みを重ねてまいります。引き続き、温かく見守っていただけましたら幸いです。



首席トランペット奏者
かないしょうこ
金井 晶子



ヴァイオリン奏者
たかわけまさし
高和 雅



Music for Peace — 音楽に託す祈り —

5月29日、「特別定期演奏会」を開催しました。クリスティアン・アルミンク音楽監督の指揮、世界的な注目を集めるヴァイオリニストHIMARIさんを迎え、モーツァルト生誕270年を記念したオール・モーツァルト・プログラムを披露。ヴァイオリン協奏曲ではHIMARIさんによる瑞々しく伸びやかなヴァイオリン、そしてそれに応える広響の生き生きとしたアンサンブルに、客席からは大きな拍手が送られました。後半の交響曲「リンツ」では、アルミンクが導く端正かつ躍動感あふれる演奏がホールを満たしました。

8月6日の「原爆の日」には、2026「平和のタベ」コンサートを開催します。10年ぶりに「平和のタベ」へ登壇するマティアス・



バーメルトさんの指揮のもと、ソリストに成田達輝さん、萩原麻未さんを迎え、細川俊夫《祈る人》、ラヴェル《左手のためのピアノ協奏曲》で平和への願いを音楽に込めます。そしてフランク《交響曲二短調》、終盤での壮大なコラールは、教会のオルガンのように人々を「祈り」へと導きます。今年も広島

から音楽による平和へのメッセージを発信します。

8月7日から12日には、第3回ひろしま国際平和文化祭の一環として「第3回ひろしま国際指揮者コンクール」が開催されます。予備審査で世界各国から選ばれた若き指揮者たちは、広島で平和について学びながら研鑽を積み、一次・二次予選、本選へ挑みます。本コンクールは、技術や表現力を競うだけでなく、交流と学びを重視している点も大きな特色です。広響は本選で演奏を担当いたします。世界各国から集う次世代の音楽家たちに、広島で感じた平和への思い、そして「Music for Peace」の心が伝わり、その思いが未来へと広がっていくことを願っています。

2026「平和のタベ」コンサート – Music for Peace「祈り」捧げて –

2026.8/6(木) 18:45開演
(17:45開場)
[会場]広島文化学園HBGホール

指揮：マティアス・バーメルト
ヴァイオリン：成田達輝 ピアノ：萩原麻未

[曲目] 細川俊夫：ヴァイオリンとオーケストラのための「祈る人」
ラヴェル：左手のためのピアノ協奏曲二長調
フランク：交響曲二短調 FWV 48

チケット
好評
販売中



マティアス・バーメルト



成田達輝



萩原麻未

中期定期会員募集中! (受付期間2026年5月19日～9月8日)

9月から11月までの定期演奏会全3回公演を、座席指定でお得に鑑賞いただける中期定期会員を募集しております。

9/11(金) 18:45 第464回定期演奏会

10/23(金) 18:45 第465回定期演奏会

11/14(土) 15:00 第466回定期演奏会



第464回定期演奏会
指揮：クリスティアン・アルミンク



ピアノ：五十嵐薫子



第465回定期演奏会
指揮：ジョナサン・ノット



チェロ：上野通明



第466回プレミアム定期演奏会
指揮：ユベール・スターン



ヴァイオリン：ヴィクトリア・ムローヴァ

料金(3回) S席 15,200円 A席 14,000円 B席 12,400円 お申し込みは広響事務局 ☎082-532-3080までお電話ください。

広島交響楽団創立60周年記念誌

『KANREKI そしてこれから』(CD付き)発売

広島交響楽団の創立60周年を記念し、本誌を編集発行いたしました。広響60年の歴史資料、広響を支えてこられた緒先人、歴代指揮者、関係者等の言葉や記録資料などを、全125ページにわたってまとめあげたものです。広響の60年とこれからに想いを馳せていただければ幸いです。

CD
収録内容

シベリウス:交響曲第7番 ハ長調 指揮:秋山和彦
[2016年2月26日JMSアステールプラザ/ディスカバリー・シリーズ]
ショスタコーヴィチ:交響曲第5番 二短調 指揮:下野竜也
[2022年9月24日アルカスSASEBO/広響佐世保公演～音楽が紡ぐ、平和への祈りより]

広響の演奏会場と
広響公式サイトで価格 **3,500円**(税込)
■A4サイズ/全125ページ・CD付き

第3回 ひろしま国際指揮者コンクール

チケット
好評販売中

若手指揮者の登竜門として注目を集める「第3回ひろしま国際指揮者コンクール」。世界各国から選ばれた若き才能たちが、広島で平和への思いを学びながら研鑽を積み、熱い音楽づくりを繰り広げます。一次・二次予選、本選は一般公開され、未来のマエストロ誕生の瞬間を間近で体感いただけます。

入場チケットは広響事務局(来局のみ)でも販売。詳しくはひろフェス公式サイトをご覧ください。



前回の授賞式より

ひろフェス
公式サイト

一次予選

8/7(金)・8(土)
14:00開演(13:15開場)
JMSアステールプラザ 中ホール

[チケット料金]自由席(税込)
一般:1,000円 学生:500円

二次予選

8/9(日)
14:00開演(13:15開場)
JMSアステールプラザ 中ホール

[チケット料金]自由席(税込)
一般:2,000円 学生:1,000円

本選
(ファイナルコンサート)

8/12(水)
17:00開演(16:00開場)
JMSアステールプラザ 大ホール

[チケット料金]指定席(税込)
一般:3,000円 学生:1,500円

広島交響楽協会 会長退任と就任のご挨拶

●池田晃治 前会長 ご挨拶

広響会長として、8年の長きにわたり皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。

この間、多くの思い出に残るイベントがありましたが、一つは令和元年のポーランド公演です。第15回「ショパンと彼のヨーロッパ」国際音楽祭へ広響が参加することとなり、応援団として私もワルシャワへ乗り込みました。その時のスタンディングオベーションに感激で胸一杯になったことを昨日のように思い出します。

もう一つは2024年4月に、それまで7年にわたって広響を育てて頂いた下野竜也総監督からクリスティアン・アルミンク監督への交代という楽団の大きな節目がございました。現体制も3年目に入り人気も上々で、広響の演奏レベルが年々向上していると耳にすることが増え、大変嬉しく思っております。

皆様にはこれまで広響に多大なるご支援を賜り、感謝の気持ちで一杯です。郷土の誇りである広響が、今後も地域の芸術文化発展のため一層活躍できますよう、部谷会長・妹尾理事長の新体制をどうかよろしくお願い申し上げます。

●部谷俊雄 新会長 ご挨拶

このたび、池田前会長の後任として会長に選任頂いた部谷でございます。就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

広島交響楽団は、本年創立63年目を迎え、クリスティアン・アルミンク音楽監督の下、現在では我が国有数のオーケストラに成長、内外からの評価も益々高くなっております。広島東洋カープ、サンフレッチェ広島、広島ドラゴンフライズと共にP4 HIROSHIMAとして社会貢献活動を行うなど、地域が誇る楽団として活躍の場を広げております。

2026年度のテーマは「STORIES(ストーリーズ)」です。作曲者が作品に「物語」や「情景」など具体的なイメージをタイトルとして付した名曲を音楽監督が厳選しており、1年を通してお楽しみ頂きたいと存じます。

私も広響応援団長として、妹尾理事長はじめ理事各位と力を合わせ応援していく所存です。皆様におかれましても、広響に一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、会長就任の挨拶といたします。



広島電鉄による広響応援企画

「広島の音楽に出会おう! キャンペーン」

広島電鉄では、2026年度も広響応援企画「広響の音楽に出会おう! キャンペーン」を実施いただいています。

応募期間中、MOBIRY DAYSを使って広電電車・バスに一回以上乗車いただき、応募フォームよりお申込みいただいた方の中から抽選で、広島交響楽団コンサートペアチケットや広響オリジナルグッズをプレゼントいたします。

広島電鉄
ウェブサイト

詳しい応募方法は
広島電鉄キャンペーンサイトをご覧ください。



2026年度定時総会を開催しました

6月18日、「広島交響楽協会 2026年定時総会」を開催し、2025年度収支決算、役員の人事異動が承認されました。この度の異動では、池田晃治会長が退任し、その後任として部谷俊雄会長ほか2名の理事が就任したほか、常勤の理事2名が就任しました。また、池田会長を名誉会長としてお迎えいたしました。

新任
[会長] 部谷 俊雄 ((株)ひろぎんホールディングス 代表取締役会長)
[理事] 兼田 みゆき (広島県 環境県民局長)
寒川 由美子 (日本放送協会広島放送局局長)
小方 美和 (常勤) 専務理事
平本 靖 (常勤) 常務理事

退任
[会長] 池田 晃治
[理事] 花谷 尚二、畑中 修

「P4 HIROSHIMA
春の招待事業」を実施しました

「P4 HIROSHIMA 春の招待事業」にご応募いただき、当選された5組24名のご家族を5月17日に開催した「第461回定期演奏会」にご招待しました。

普段は入れない開場前のホールで、リハーサルの見学と舞台裏を見学するバックステージツアーを体験いただいた後、ご家族で演奏会をお楽しみ

いただきました。本格的なフルオーケストラの演奏に、最後まで熱心に耳を傾けてくださいました。

広響は「P4 HIROSHIMA」の一員としてサンフレッチェ広島、広島ドラゴンフライズ、広島東洋カープと共に様々なコラボレーション活動を展開しています。



マツダスタジアムで国歌演奏

5月19日、マツダスタジアムで行われたカープ対DeNA戦の試合前に、亀島克敏(トランペット)、渡部奈津子(ホルン)、清澄貴之(トロンボーン)による金管三重奏で国歌を演奏しました。

美しい三重奏の音色が球場全体に響き渡り、演奏後には場内から温かい拍手が送られました

〈リトル・マエストロ〉シート
桂冠指揮者 下野竜也が
小・中学生(各公演ペア1組)をご招待!

子どもたちのために下野がご用意したお席で、広島交響楽団の演奏とともに特別な時間をお届けします。応募方法をご確認のうえ、ふるってご応募ください。

- 応募方法
- 1 応募資格: 小学生または中学生とその保護者のペア1組
 - 2 対象公演: 2026年度定期演奏会全10公演
(詳しい公演内容は広響HPをご覧ください。)
 - 3 応募方法: 件名を「〈リトル・マエストロ〉シート申込み」とし、下記①～⑤を明記の上、Eメールにて
[ticket@hirokyo.or.jp]宛てにご応募ください。

- ①ご来場者2名のお名前
- ②お電話番号
- ③小・中学生の学年
- ④ご希望の演奏会
- ⑤Eメールアドレス

お申込み多数の場合は抽選とし、当選者(各公演ペア1組)には、公演2週間前までにEメールにてご連絡します。抽選結果はEメールでのご連絡をもって代えさせていただきます。

■募集期間:
各公演日の3週間前必着
[問合せ] 広響事務局
TEL:082-532-3080

応募受付中

アルミンク音楽監督
&広響の演奏動画を
公開中モーツァルト
交響曲第29番

(5/29 特別定期演奏会より)

モーツァルト
交響曲第36番
「リンツ」ベートーヴェン
交響曲第1番

(6/5 シン・ディスカバリー第1回より)

広響NEWS

退団のお知らせ
首席クラリネット奏者の三界達義が5月末付で退団いたしました。本人より皆様にメッセージです。

●5月末日をもちまして退団することとなりました。広島交響楽団の一員として過ごした6年間は、多くの出会いと学びに恵まれた、かけがえのない時間でした。この経験は、私の音楽人生における大きな財産です。これまで支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。今後とも広響への変わりぬご声援をよろしく願いいたします。

【退任】広島交響楽協会 専務理事 花谷尚二が6月18日をもって退任いたしました。
広島交響楽協会 常務理事 畑中修が6月3日をもって退任いたしました。



三界達義

Concert Information

チケットのお求めは各問合せ先まで

ひろしまオペラルネッサンス
オペラ「ファルスタッフ」

2026.8/29(土) 14:00開演(13:15開場)
8/30(日) 14:00開演(13:15開場)

[会場] JMSアステールプラザ 大ホール

芸術監督・演出:岩田達宗

指揮:川瀬賢太郎 管弦楽:広島交響楽団

合唱:ひろしまオペラルネッサンス合唱団

[チケット料金](全席指定・税込)

SS:8,000円 S:6,500円 A:5,000円

B:3,500円 学生券:2,000円(当日のみ)

[問合せ] ひろしまオペラ・音楽推進委員会
TEL:082-244-8000

第40回 広響ホットコンサート

2026.9/6(日) 15:00開演(14:00開場)

[会場] 広島文化学園HBGホール

指揮:梅田俊明 テノール:錦織健

[曲目] ウィリアムテル序曲

オー・ソレ・ミオ ほか

入場無料/事前の申し込みが必要です。

※申込方法は広島ガスのサイトをご覧ください。

申込締切
7/31(金)
消印有効シンフォニア岩国 開館30周年記念
広島交響楽団**2026.11/3(火・祝)**

15:00開演(14:15開場)

[会場] シンフォニア岩国 コンサートホール

指揮:角田鋼亮 ピアノ:小林愛実

[曲目] モーツァルト／

ピアノ協奏曲第27番変ロ長調 K.595

チャイコフスキー／

交響曲第5番ホ短調作品64

[チケット料金](全席指定・税込)

S席:6,000円(学生:3,000円)

A席:5,000円(学生:2,500円)

[問合せ]

シンフォニア岩国 TEL:0827-29-1600

「ミュージック・パーティー」より
ご寄付をいただきました

5月30日に開催された、広響私設応援団「ミュージック・パーティー」主催のミニコンサートで、約130名の参加者の方から寄せられたご厚志120万円を当団に寄付いただきました。

6月18日に贈呈式が行われ、世話人代表の上田みどり様より広島交響楽協会理事長 妹尾雅雄に目録が手渡されました。

2005年から現在まで、長年ご支援いただいております。ご協力いただきました皆さまに心よりお礼申し上げます。

